

人権と日本国憲法・プライバシー

ねらい 有名人のプライバシーと表現の自由の関係について考える

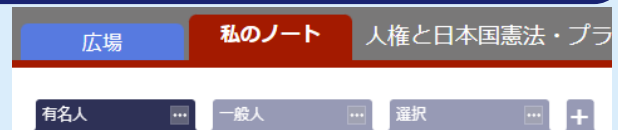
サポーターからのコメント

身近な例を使った人権についての学習ですがICTを使うことにより深く考え意見交流することができます。法律の難しさについても学習できます。

STEP 1

教員は事前に3枚のカード・タブを準備。

- ・有名人
- ・一般人
- ・選択



今日の活動で何をするのかを全員で確認する。

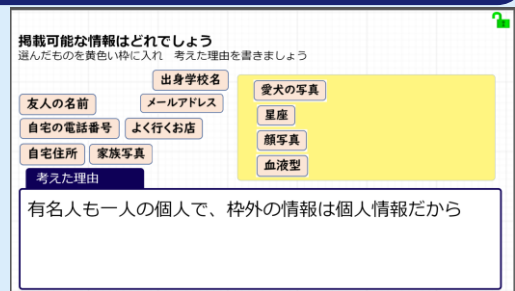
[使い方動画](#) [授業の始め方](#)

STEP 2

今回の課題「有名人の情報掲載について許されるものを選び理由を考える。」

スタンプは4種の中から選んで置く。

- ・7つの情報から考えて動かす
- ・考えた理由を入力する

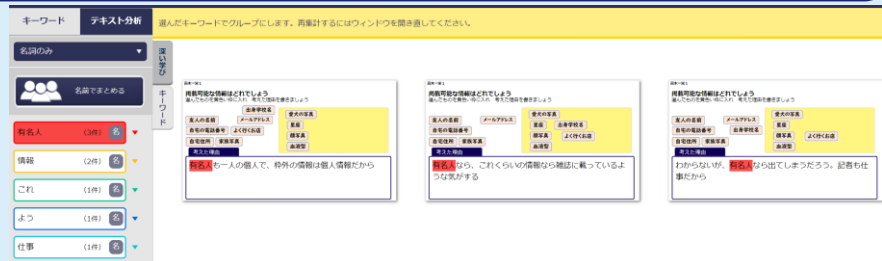


ひろばに提出して先生やお友達に見せあう。

STEP 3

STEP2と同じカードを使って「一般人の情報掲載について許されるものを選び理由を考える。」

キーワード集計でどのような意見が多かったか確認する。



[使い方動画](#) [キーワード集計のカードの作り方・回答方法・集計方法](#)

STEP 4

最後に新しい人権の「プライバシーの権利」と日本国憲法の「表現の自由」どちらかを優先するのが望ましいと思いますか。」

- ・選択肢「プライバシーの権利」「表現の自由」
- ・選択した理由

選択肢集計・キーワード集計でどのような意見が多かったか確認する。

[使い方動画](#) [選択肢集計のカードの作り方・回答方法・集計方法](#)

